⑺　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。

⑻　手続における交渉の有無　無

⑼　契約書作成の要否　要

⑽　施工体制の審査のため、ヒアリングを行う。

⑾　技術提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑿　本工事に係る申請書及び技術資料の提出に当たって、技術提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、技術提案が適正と認められなかった場合においては標準案により入札に参加ができる。

また、標準案に基づいて施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載した書面を提出すること（詳細は入札説明書参照。）。

⒀　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⒁　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⒂　競争参加資格の級別の格付けを受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付けを受けていない者も上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付けを受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒃　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Ro Manabe, Director General, Okinawa Defense Bureau, MOD

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Architectual construction for BEQ, Camp Zukeran (2009)

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 9 September 2009

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 13 November 2009 (tenders brought with 3 : 00 P.M. 13 November 2009 or submitted by mail : 3 : 00 P.M. 13 Nobemver 2009)

⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, General Affairs Department, Okinawa Defense Bureau, MOD 290－9 Aza-Kadena, Kadena-cho, Nakagami-gun, Okinawa 〒904－0295 TEL 098－921－8131 （Ext. 155）

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 21 年８月 20 日

（契約責任者）

中日本高速道路株式会社　東京支社

支社長　高松　隆久

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　首都圏中央連絡自動車道　宮山高架橋他２橋（ＰＣ上部工）工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所

自）神奈川県高座郡寒川町倉見

至）神奈川県海老名市門沢橋

⑷　工事内容

本工事は、本線橋（３ヶ所－延長796m）及びランプ橋（１ヶ所－延長55m）のＰＣ上部工工事である。

⑸　工事概算数量

延長　本線橋（上下線）　２ヶ所－344m及び172m（宮山高架橋）

本線橋（上下線）　１ヶ所－280m（門沢橋第二高架橋）

ランプ橋　１ヶ所－55m

幅員　本線橋（上下線）　9.51～14.26m、9.51～19.27m（宮山高架橋）

本線橋（上下線）　9.51m（門沢橋第二高架橋）

ランプ橋　7.01m

型式　ＰＣ８径間連続箱桁

ＰＣ４径間連続箱桁

ＰＣ７径間連続箱桁

ＰＣ２径間連続２主版桁

⑹　工期　契約締結の翌日から1,050日間

⑺　使用する資機材

コンクリート　約14,300㎥

鉄筋　約2,400ｔ

型わく　約53,200㎡

ＰＣ鋼材　約420ｔ

⑻　本工事は、入札時に、入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設備計画に関する提案（以下「技術提案」という。）及び総合評価提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の試行工事である。

⑼　本工事は、資料の提出、入札等を原則として電子入札システムで行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたいものは、電子入札運用基準に基づき契約責任者の承諾を得て紙入札方式によることができる。

⑽　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

2　競争参加資格

当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　中日本高速道路株式会社契約規則（平成18年中日本高速道路株式会社規程第25号。以下「規程」という。）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵　単体の場合、ＰＣ橋上部工工事において、開札時に「平成21・22年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、代表取締役社長が別に定める手続きに基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,150点以上ある者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,150点以上であること。）。

特定建設工事共同企業体の場合、ＰＣ橋上部工工事において、開札時に「平成21・22年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」の資格を有し（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、代表取締役社長が別に定める手続きに基づく競争参加資格の再認定を受けていること。）、かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,150点以上ある２者で構成された特定建設工事共同企業体。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立がなされている者（記２⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。又はこの条件を満たす２者で構成された特定建設工事共同企業体。